

気化した溶剤をもらさない

自動遠心抽出装置

ANI-750

PAT申請中

岩田工業所創設50周年記念モデルとして開発されたのが、アスファルト抽出試験機「自動遠心抽出装置ANI-750」です。従来型の試験機ANI-700シリーズは、全国の数多くのお客様の信頼を得ておりますが、さらなる改良を加え、安全と安心をより高め、一部の機能を半自動化することにより、コストを下げることに成功いたしました。

主な特徴

1 ドラフトチャンバー型

常時起動して、内部の気化溶剤を試験室内に漏らしません。

2 試験結果がすぐわかる

AS混合物の抽出作業と骨材乾燥作業が約2時間程度で終了し、試験結果がすぐわかります。

3 精度が良い

自動遠心抽出装置のフィラーは最大1gで平均は0.5g以下です。また、多種多様な合材にも対応可能です。

4 連続運転可能

骨材乾燥終了後、強制的に試験槽へ十分な冷却水が注入され連続的に抽出試験が行えます。

5 溶剤の再生効率が良い

試験後90~95%の溶剤が再生されますので、経済的です。

6 オイルバス式再生タンク

使用後の溶剤再生が短時間で可能です。

7 タッチパネル画面操作

画面に触れるだけで、どなたでも簡単に操作できます。

8 試験工程のリアルタイム表示

抽出試験の工程が画面上でリアルタイムで表示されます。



製品仕様

型番	ANI750
本体サイズ	幅700mm×奥行800mm×1800mm
電源	200V 3相
MAX	6kw 20A
本体重量	450kg
オプション	溶剤自動供給システム 冷却水循環装置

※仕様・寸法は変更する場合があります。

ANI-750は、新しく開発したドラフトチャンバー型です。これは試験機内を密閉し、気化した溶剤を屋外に排気する仕組みになっています。抽出溶剤は塩素系溶剤ではありませんが、臭素系溶剤を使用しているため、体に無害とは言えません。日本産業衛生学会総会では抽出溶剤の主成分である「nPB」に許容濃度を勧告しており、法的拘束力はありませんが、取り扱いに注意するものであり、検査員の安全を損なう恐れは否めません。

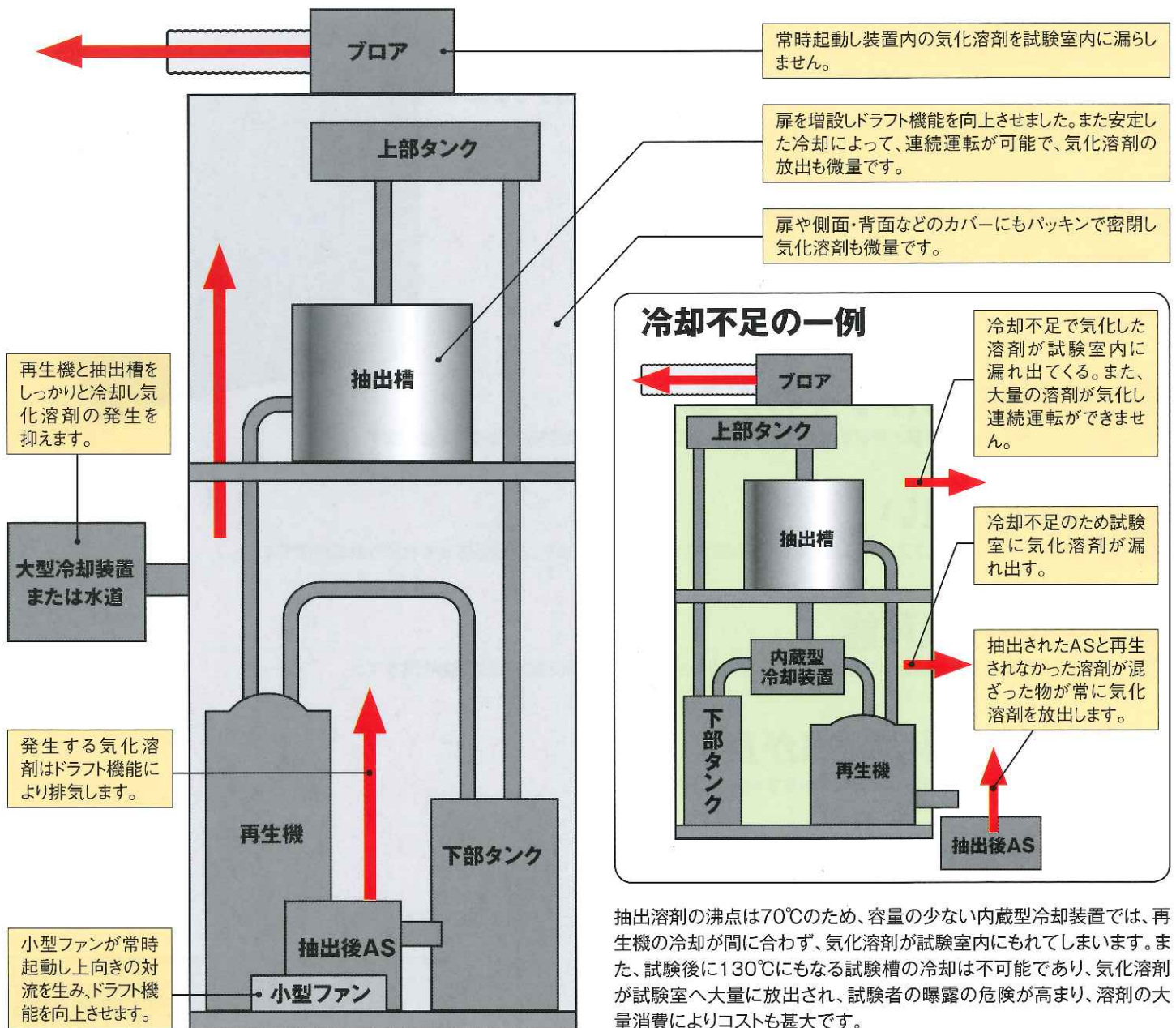
そこで、ANI-750では、問題点を解決すべく、

- 抽出槽の扉を増設
- 装置全体にパッキンの使用で密閉
- 常時起動の排気装置

などにより、気化した溶剤が試験室内に漏れ出ることがなく、安全・安心した試験環境を実現できます。

ANI-750

← 気化した溶剤の流れ



IWATA 株式会社 岩田工業所

本社・工場 東京都江戸川区東小松川3丁目9番14号
 〒132-0033 TEL.03-3654-5058 FAX.03-3654-5035
 福岡営業所 福岡県福岡市東区香住ヶ丘6丁目7-3
 〒813-0003 TEL.092-674-3261 FAX.092-674-3277
 E-mail/iwata123@sepia.ocn.ne.jp